

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和4年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市民会館			
所在地	新座市野火止1-1-2	所管部署	教育総務部 生涯学習スポーツ課	
制度導入年度	平成28年度	選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 / <input checked="" type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定書、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づき指定管理業務を実施しました。公の施設として公平と安全に配慮し、市民や地域の利用者の意見を反映してサービスの向上に努めるとともに、設置の理念に必要と認められる自主事業について本年度は17事業を計画し、一部がコロナ禍で中止となり、16事業を実施しました。また、会館運営業務の効率化を図り、ムリムダムラを排除した運営を心がけ経費削減に努めました。指定管理者として指定された2期4年目の本年度は、過去6年間で確認出来た諸問題の改善に取り組み、ひとつひとつの業務を効率良く着実に実施するよう努めました。</p>
特筆事項	<p>令和2年に端を発した新型コロナウイルス感染症は、令和4年度も会館施設運営に影響を及ぼしました。本年度は政府によるまん延防止措置は発出されなかったものの、市民の間には心理的な影響が2年を経てもなお残り、引き続き施設運営における感染防止対策や利用者への対応等が必要な1年となりました。また、ロシアのウクライナ侵攻などの要素も相まって、物価の高騰、とりわけ電気とガスの単価アップが会館運営に影響を及ぼしました。そのような中でも利用者に寄り添った運営を心掛け、利用しやすい会館を目指した結果、年間のホール稼働率は前年の52.9%から本年59.6%（一昨年34.1%）+6.7%に、会議室の稼働率は前年35.5%から本年38.7%（一昨年23.5%）+3.2%となり、利用が回復した昨年度を更に上回り、特にホールは指定管理開始以来、最高の稼働率となりました。本年度特筆すべき事項として以下を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止対策のガイドライン緩和を、生涯学習スポーツ課様と相談しながら段階的に実施 ・電気・ガスを始めとして、適正な費用のコントロール ・老朽化した車椅子の入れ替えと、段差解消の為に車椅子用スロープ、A型ポスタースタンド増設、畳の表替えを実施 ・自主事業において幅広いジャンルのコンテンツ実施（文化協会との協働、演劇、人形劇、同和問題、映画上映など） ・自主事業の新たな取り組みとして市民先行発売、シニア割引、障がい者割引、要約筆記などを実施 ・利用者サービスの向上として、シニア向けに和室の座椅子を設置 ・施設の利用促進策として、貸館案内のチラシを作成し市内の企業へDM送付などの活動を4年間で最大の利用人数

【総合評価】

指定管理者の自己評価				
総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>市民会館の指定管理者として7年目の運営となり、市と連携しながら、市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づいた管理運営に努めました。</p> <p>また、ご利用者が安全、快適に利用して頂けることを最優先として考え適正な備品購入、修繕対応等による運営を心がけました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中での運営となりましたが、貸館の振替手続きや料金還付を1件1件丁寧に行うことにより、利用率はコロナ禍前を上回りました。</p> <p>令和元年度からの4年間の利用率変化はホール利用回数473回⇒260回⇒489回⇒551回、会議室利用回数2,282回⇒1,075回⇒1,967回⇒2,145回となりました。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価				
総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、感染防止対策を図りながら利用者寄り添ったきめ細かなサービスが行われ、ホールの利用率及び利用者数が指定管理者制度導入以降最高となった。これは、これまでの施設運営や利用者への細かな配慮、工夫などの取組の積み重ねが要因の一つであると評価される。</p> <p>また、自主事業については、市民の要望に柔軟に対応し、市内の文化団体と連携してクラシックコンサートを開催するなど、市民が身近に優れた文化に触れる機会を提供した。そのほかにも、市内の文化団体と共催で行う事業や様々な対象に向けた事業など、地域に密着した多様な事業が行われた。</p> <p>今後も、会館の設置目的である市民の文化的向上と福祉の増進に向け、創意工夫により更なる魅力ある施設運営を期待したい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

市の評価を念頭に、令和5年度も指定管理者として条例、協定書、仕様書、事業計画書等に基づき、市の施策に沿った適切な管理運営を心掛けて参る所存です。

令和5年度に特に注力する取組みとして、お客様に安心安全な施設を供用するという基本的なミッションを果たすべく取り組んでまいります。施設の維持管理面では、計画に沿って実施している各種点検等を通じて把握した劣化や不具合箇所に対し、適切に修繕を実施していくことで、事故のない安全な施設を目指してまいります。

利用者サービスの面では、各種研修を実施し、窓口等での接客マナーの向上を図るとともに、お子様、ご高齢者、障害をお持ちの方など、様々なお客様に平等かつ公平な対応を行ってまいります。舞台、清掃、設備職員の接客についても研修を通じて向上させて参ります。自主事業については、今までより一層の地域連携を計りながら「市民の文化的向上と福祉の増進を図ること」を念頭において進めていきます。施設の管理運営全般においては、所管課様との連携を密にし、民間らしい創意工夫をもって新しいことにチャレンジいたします。市民の皆様にご利用してよかったと喜んでいただけるような施設づくりに職員全員で取り組んでまいります。

評価区分	令和元年度 (1年目)	2年度 (2年目)	3年度 (3年目)	4年度 (4年目)	5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A	A	A	A	
市の評価	A	A	A	A	